



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月4日

上場会社名 三井倉庫ホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9302

URL <https://www.mitsui-soko.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古賀 博文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 松井 博文 TEL 03-6400-8006

四半期報告書提出予定日 2020年11月5日 配当支払開始予定日 2020年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無（証券アナリスト、機関投資家向け動画配信を予定）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	118,949	△3.8	8,072	14.3	8,155	24.1	5,040	44.0
2020年3月期第2四半期	123,690	2.5	7,063	14.2	6,569	18.6	3,500	12.5

（注）包括利益 2021年3月期第2四半期 7,691百万円（238.7%） 2020年3月期第2四半期 2,270百万円（△39.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	202.93	—
2020年3月期第2四半期	140.96	—

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	243,723	61,419	23.0
2020年3月期	239,309	54,842	20.8

（参考）自己資本 2021年3月期第2四半期 56,150百万円 2020年3月期 49,705百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	12.50	—	25.00	37.50
2021年3月期	—	25.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	234,000	△2.9	14,000	18.6	13,800	31.0	8,000	25.1	322.11

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	24,883,002株	2020年3月期	24,883,002株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	46,639株	2020年3月期	46,628株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	24,836,363株	2020年3月期2Q	24,836,413株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本発表資料の中で、予想、見通し、目標といった歴史的事実でない数値につきましては、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提に算出したものであり、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、（添付資料）4ページ「1.（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の長期化の影響を被り、鉱工業生産指数は前月比で微増を示すなど一部持ち直しの動きも見られるものの、輸入を中心に極めて厳しい状況にあります。物流を取り巻く環境は、保管残高は前年同期比では微増を示し、荷動きを示す貨物回転率も足元では減少幅は縮小しているものの依然として弱含んで推移しており、貨物停滞の傾向を示しております。感染症の動向には引き続き注視を必要とし、先行き不透明な状態が続いております。

こうした経済環境の中、当社グループの連結業績は、感染症拡大防止のための国内外における経済活動の制限の影響を受け、海上および航空フォワーディング業務の取扱減少などにより、連結営業収益は前年同期比47億40百万円減の1,189億49百万円となりました。一方で、巣ごもり消費拡大を受けて家電メーカー物流等の取扱が好調に推移したこと、顧客の生産活動再開または回復に伴う各種原材料の調達物流により取扱が増加したことなどから連結営業利益は同10億8百万円増の80億72百万円、連結経常利益は同15億85百万円増の81億55百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同15億39百万円増の50億40百万円となりました。なお、上期業績値につきましては営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は過去最高益となります。

当社グループは「中期経営計画2017」において、粗利益改善やコスト削減施策「チャレンジ20」等の様々な施策の実行により、ベースの収益力を高めていることに加え、それぞれに異なる強みを持つグループ各社の機能を活用して、サプライチェーンの川上から川下まで幅広くサポートできる事業ポートフォリオを保有する体制を構築しており、新型コロナウイルスや米中貿易摩擦といった不確実性が高まっている事業環境下においても収益を底堅く確保できる事業構造に着実に進化しております。今回の業績につきましても、これまで進めて参りました構造改革がもたらした成果であると考えております。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

## (イ) 物流事業

感染症拡大防止のための国内外における経済活動の制限の影響を受け、顧客企業の生産活動の鈍化に伴い海上および航空フォワーディング業務の取扱が減少したこと、業務用産業機器や港湾運送業務におけるコンテナの取扱減少などにより、営業収益は前年同期比45億78百万円減の1,146億17百万円となりました。一方で、巣ごもり消費拡大による家電メーカー物流等の取扱が増加したこと、顧客の生産活動再開または回復に伴う各種原材料の調達物流により取扱が増加したこと、航空貨物輸送の運賃高騰、各種販管費が減少したこと等に加え、注力しているソリューション型物流業務の新規取扱開始、前期に開始した医薬品物流の通期寄与等により、営業利益は同9億45百万円増の67億18百万円となりました。

## (ロ) 不動産事業

賃料収入の減少により営業収益は前年同期比1億77百万円減の46億84百万円、営業利益は同69百万円減の27億97百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の変動状況

当第2四半期末の総資産は、時価のある有価証券の評価額の上昇などから、前連結会計年度末より44億13百万円増の、2,437億23百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより前連結会計年度末より65億77百万円増の、614億19百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の増加などにより、前年同期比15億41百万円増加の83億68百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、「中期経営計画2017」の下、前期に引き続き不要不急の投資は抑制しておりますが、当社が注力する分野の医薬品・医療機器専用の新設倉庫である関東P&MセンターⅡ（仮称）の建設代金の一部を支払ったことから、前年同期比17億94百万円の支出増加となる41億28百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済などにより58億36百万円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前連結会計年度末より14億30百万円減の199億50百万円となりました。

## ③キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年 3月期	2019年9月 第2四半期	2020年 3月期	2020年9月 第2四半期
自己資本比率 (%)	18.8	19.6	20.8	23.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	17.9	16.6	14.5	18.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	7.7	10.3	6.0	7.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ	14.1	11.2	17.5	16.1

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。
4. キャッシュ・フロー対有利子負債比率は、キャッシュ・フローを年額に換算するため第2四半期では2倍して算出しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日公表の「2021年3月期第2四半期累計期間における連結業績予想数値と実績の差異および通期業績予想値の修正に関するお知らせ」の通り、直近の業績動向を踏まえ、2020年8月4日に公表した通期の連結業績予想を下記の通り見直しております。

上期の連結業績予想値と実績値の差異に加え、下期も上期に引き続き家電メーカー物流等が好調に推移する見込みであること、顧客のサプライチェーン見直し対応により貨物の取扱増加が見込まれること、各種販管費の減少、コロナによる取扱減の利益影響を見直したことなどから連結業績予想を修正いたしました。

[2021年3月期 通期 (2020年4月1日～2021年3月31日) 連結業績予想]

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
①前回発表予想	百万円 224,000	百万円 10,700	百万円 10,000	百万円 5,200	円 銭 209.37
②今回修正予想	234,000	14,000	13,800	8,000	322.11
③増減額 ②-①	10,000	3,300	3,800	2,800	-
④増減率 ③/①	4.5%	30.8%	38.0%	53.8%	-
参考：前年同期実績 (2020年3月期 通期)	241,080	11,808	10,531	6,395	257.50

連結営業利益における8月4日通期業績予想と本修正における差異の概要 (単位：億円)

2020年8月4日公表 通期業績予想値		107
上期上振れ	家電メーカー物流等の取扱が想定を上回り好調に推移 自動車メーカーの生産回復に伴う自動車関連貨物の緊急輸送発生 中国国内物流等、海外における業務の取扱が想定を上回る水準で推移 各種販管費の下振れ コロナによる取扱量減少 想定比下振れ(想定▲8億円、実績▲6億円)	+9 +5 +4 +3 +2
上期上振れ合計		+23
下期見直し	上期に引き続き家電メーカー物流等の好調な取扱を見込む 顧客のサプライチェーン見直し対応による貨物の取扱増加 各種販管費の減少 コロナによる取扱量減少 影響見直し(見直し前▲8億円、見直し後▲6億円)	+3 +3 +2 +2
下期見直し合計		+10
本修正における通期業績予想値		140

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,872	20,442
受取手形及び営業未収金	29,447	31,817
たな卸資産	697	725
その他	5,927	7,052
貸倒引当金	△141	△147
流動資産合計	57,803	59,889
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	72,979	71,754
土地	55,723	55,772
その他（純額）	8,692	10,616
有形固定資産合計	137,394	138,143
無形固定資産		
のれん	5,905	5,414
その他	5,608	5,700
無形固定資産合計	11,514	11,115
投資その他の資産		
投資有価証券	13,757	15,905
その他	19,589	19,273
貸倒引当金	△750	△603
投資その他の資産合計	32,596	34,574
固定資産合計	181,506	183,833
資産合計	239,309	243,723

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	16,875	18,022
短期借入金	2,456	3,948
1年内返済予定の長期借入金	15,493	15,734
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	2,802	1,986
賞与引当金	3,074	3,283
その他	16,480	16,725
流動負債合計	67,183	69,700
固定負債		
社債	25,000	25,000
長期借入金	74,150	68,085
退職給付に係る負債	6,516	6,572
その他	11,615	12,945
固定負債合計	117,283	112,603
負債合計	184,467	182,303
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,100	11,100
資本剰余金	5,536	5,536
利益剰余金	29,591	34,010
自己株式	△103	△103
株主資本合計	46,125	50,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,205	6,704
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△1,809	△1,342
退職給付に係る調整累計額	184	244
その他の包括利益累計額合計	3,580	5,606
非支配株主持分	5,136	5,268
純資産合計	54,842	61,419
負債純資産合計	239,309	243,723



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業収益		
倉庫保管料	17,321	18,086
倉庫荷役料	14,480	15,454
港湾作業料	9,033	7,653
運送収入	56,828	54,287
不動産収入	4,494	4,332
その他	21,532	19,136
営業収益合計	123,690	118,949
営業原価		
作業直接費	58,226	54,496
賃借料	8,738	8,811
減価償却費	3,464	3,758
給料及び手当	19,279	18,722
その他	17,637	16,545
営業原価合計	107,346	102,334
営業総利益	16,343	16,615
販売費及び一般管理費		
減価償却費	562	583
報酬及び給料手当	4,196	4,198
のれん償却額	539	532
その他	3,981	3,229
販売費及び一般管理費合計	9,280	8,543
営業利益	7,063	8,072
営業外収益		
受取利息	99	55
受取配当金	285	272
持分法による投資利益	55	87
その他	268	509
営業外収益合計	708	923
営業外費用		
支払利息	593	507
支払手数料	410	45
為替差損	9	39
固定資産除却損	63	81
その他	124	166
営業外費用合計	1,201	840
経常利益	6,569	8,155
特別損失		
投資有価証券評価損	12	—
固定資産除却損	107	—
特別損失合計	119	—
税金等調整前四半期純利益	6,450	8,155
法人税等	2,405	2,518
四半期純利益	4,044	5,636
非支配株主に帰属する四半期純利益	543	595
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,500	5,040

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	4,044	5,636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△214	1,498
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△1,290	451
退職給付に係る調整額	56	62
持分法適用会社に対する持分相当額	△326	43
その他の包括利益合計	△1,773	2,055
四半期包括利益	2,270	7,691
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,876	7,065
非支配株主に係る四半期包括利益	394	625

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,450	8,155
減価償却費	4,027	4,341
のれん償却額	539	532
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	230	△153
賞与引当金の増減額 (△は減少)	178	207
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	73	49
受取利息及び受取配当金	△384	△327
支払利息	593	507
持分法による投資損益 (△は益)	△55	△87
有形固定資産売却損益 (△は益)	△51	△14
固定資産除却損	170	81
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,855	△2,251
仕入債務の増減額 (△は減少)	△879	1,071
その他	△1,422	△649
小計	7,615	11,462
利息及び配当金の受取額	498	437
利息の支払額	△607	△518
法人税等の支払額	△679	△3,012
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,827	8,368
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,025	△3,745
有形固定資産の売却による収入	108	97
無形固定資産の取得による支出	△471	△471
無形固定資産の売却による収入	2	2
投資有価証券の取得による支出	△11	△12
貸付けによる支出	△13	△5
貸付金の回収による収入	10	6
定期預金の預入による支出	△0	△0
定期預金の払戻による収入	68	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,333	△4,128
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	8,725	12,800
短期借入金の返済による支出	△2,600	△11,331
長期借入れによる収入	—	163
長期借入金の返済による支出	△7,424	△5,939
非支配株主への払戻による支出	△39	—
配当金の支払額	△310	△620
その他	△713	△907
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,362	△5,836
現金及び現金同等物に係る換算差額	△334	165
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,796	△1,430
現金及び現金同等物の期首残高	23,004	21,380
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,801	19,950

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業			
営業収益					
(1) 外部顧客への 営業収益	119,196	4,494	123,690	—	123,690
(2) セグメント間の 内部収益又は振替高	—	368	368	(368)	—
計	119,196	4,862	124,058	(368)	123,690
セグメント営業利益	5,772	2,866	8,639	(1,576)	7,063

(注)1. セグメント利益の調整額△1,576百万円は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント営業利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業			
営業収益					
(1) 外部顧客への 営業収益	114,617	4,332	118,949	—	118,949
(2) セグメント間の 内部収益又は振替高	—	352	352	(352)	—
計	114,617	4,684	119,302	(352)	118,949
セグメント営業利益	6,718	2,797	9,516	(1,444)	8,072

(注)1. セグメント利益の調整額△1,444百万円は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント営業利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

2021年3月期 第2四半期決算参考資料

## 1. 経営成績の概要(連結)

(単位:百万円)

	第2四半期(4月1日～9月30日)				通期(4月1日～3月31日)			
	2020年 3月期	2021年 3月期	増減		2020年 3月期 実績	2021年 3月期 予想	増減	
			金額	率(%)			金額	率(%)
営業収益	123,690	118,949	△4,740	△3.8	241,080	234,000	△7,080	△2.9
営業利益	7,063	8,072	1,008	14.3	11,808	14,000	2,191	18.6
経常利益	6,569	8,155	1,585	24.1	10,531	13,800	3,268	31.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,500	5,040	1,539	44.0	6,395	8,000	1,604	25.1

## 2. 財政状態(連結)

(単位:百万円)

	2020年 3月末	2020年 9月末	増減	
			金額ほか	率(%)
自己資本	49,705	56,150	6,444	13.0
総資産	239,309	243,723	4,413	1.8
自己資本比率	20.8%	23.0%	2.3ポイント	10.9
ネットD/Eレシオ	2.12	1.82	△0.29	△13.9

## 3. 減価償却の状況(連結)

(単位:百万円)

	前年同期	当第2四半期	増減	2020年3月期
減価償却費	4,027	4,341	314	8,366

## 4. 有利子負債残高(連結)

(単位:百万円)

	2020年3月末	2020年9月末	増減
社債	35,000	35,000	—
借入金	92,101	87,768	△4,333
合計	127,101	122,768	△4,333
現金及び預金	21,872	20,442	△1,430
純有利子負債残高	105,228	102,326	△2,902

## 5. セグメント情報(連結)

〈営業収益〉

(単位:百万円)

	前年同期 実績	当第2四半期 累計期間実績	2021年3月期 予想	2020年3月期 実績
物流事業	119,196	114,617	225,000	231,982
不動産事業	4,862	4,684	9,500	9,833
合計	124,058	119,302	234,500	241,816
調整額	△368	△352	△500	△736
連結損益計算書計上額	123,690	118,949	234,000	241,080

〈営業利益〉

(単位:百万円)

	前年同期 実績	当第2四半期 累計期間実績	2021年3月期 予想	2020年3月期 実績
物流事業	5,772	6,718	11,500	9,105
不動産事業	2,866	2,797	5,700	5,865
合計	8,639	9,516	17,200	14,970
調整額	△1,576	△1,444	△3,200	△3,161
連結損益計算書計上額	7,063	8,072	14,000	11,808